

## 【学校関係者評価書】（令和7年度）

園名	やまとこども園mimi
評価者名 (学校評議員名)	西村千鶴子様、三枝彰様
学校関係者評価実施日	令和8年2月20日

大項目	中項目	目標達成状況及び取組状況について	園の取組の適切さについて	教育活動、学校経営の改善方策について
I 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	子どもの姿を捉える力を養い、ひとり一人を大切にしている指導計画を作成。教育・保育目標である「心豊かにたくましく生きる子どもの育成」にふさわしく、子ども一人一人が主体的に自信を持って育っている。IB認定校の取得に向けて環境整備（方針文書の運用、研修・会議体の整備、証跡の整理）を実施。	他施設での（虐待等の）事件を受け、人権擁護のセルフチェックを全職員へ実施し、子どもの人権について、職員間での共通理解を深めた。子どもの様子をよく見極め、成長に応じた遊びや環境を整え、遊びが発展していくよう援助し、望ましい発達ができるように見守りを行っている。	子どもの発達段階を考慮して、教育・保育を実施している。日々、コドモンアプリの配信やラーニングストーリーを作成し、子どもの様子や学び、各クラスの教育保育目標を保護者に伝える努力をしている。家庭と園での子どもの姿を共有するために、個人懇談、子育て相談の実施を行っている。
II 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	園内外の研修に積極的に参加し、職員の個々のスキルアップによる質の高い保育の提供を心がけている。研修や会議にて、教育研究に取り組みながら教育の質の向上を目指している。本年度より保育士等のキャリアアップ研修の受講対象者を正規から常勤パートにまで拡大。	園内の安全管理や衛生管理に気を配り、安心、安全な環境作りに取り組む努力をしている。他施設での（虐待等の）事件を受け、9:30時点での無連絡欠席者へは、担当職員より電話確認を行っている。駐車場出入口にパトロールランプを設置。パトロールランプの点灯により、車の出入りを路面の通行者へ周知して事故防止。	就学への不安のある保護者の不安解消に取り組んでいってほしい。5歳児クラスになると就学に向けた情報共有が始まりますが、それ以前は情報が届きにくいこともあります。就学情報は早い時期から案内し、保護者さんの主体的な情報収集も促していく。

### その他の園に関する意見

- ・子どもたちが、この大事な時期にこれだけの探究学習に取り組み、私たちが見ても分かるように表現していることに驚きました。
- ・子どもたちの学びを掲示物で共有する仕組みがあり、内容も良い。大人がそれを見ることで、大人にとっても学びになっている。
- ・高齢者の方に、コマ回しなど伝統的なことを園に教えに来ていただくのはどうか。
- ・子どもたちが楽しそうに過ごしているが、その内容がハイレベルで素晴らしいと感じている。先生方が楽しんでいる姿が良い。
- ・保護者さんが子どもの成長を実感した生活発表会の後にIB説明会を実施しているのは、タイミングがとても良いと思う。
- ・園の裏手にある田んぼは、お願いすれば田植えや稲刈りを見せてもらえると思う。この地域は自然があるので活用していきたいですね。